

## 発生頻度の高いクレーム事象再現 その6

### 夏場の高温期に発生するワックスの仕上がり不良

#### 発生頻度の高いクレーム事象再現 その6

##### 夏場の高温期に発生するワックスの仕上がり不良



夏場の高温期に塗布したワックスの乾きが早過ぎて、ワックスの重なり目が発生した事例です。  
床面温度が30℃以上となるような状態では、ワックスの乾燥が極めて早くなり、モップを重ねた際には既に乾いてしまっていた事が原因です。  
特に窓際など直射日光が当たる部分などで起きやすくなります。  
夏場の作業では、遮光対策を取るなど、床面の温度を低下させる事や、ワックス塗布量を厚めにする、塗布の作業速度を速めるなどの対策が必要になります。  
送風機を使用して室内温度を下げる事も有効な手段です。

再塗装に要する費用は数万円程度

#### 発生頻度の高いクレーム事象再現 その6

##### 夏場の高温期に発生するワックスの仕上がり不良



夏場の高温期に塗布したワックスの乾きが早過ぎて、ワックスの重なり目が発生した事例です。  
床面温度が30℃以上となるような状態では、ワックスの乾燥が極めて早くなり、モップを重ねた際には既に乾いてしまっていた事が原因です。  
特に窓際など直射日光が当たる部分などで起きやすくなります。  
夏場の作業では、遮光対策を取るなど、床面の温度を低下させる事や、ワックス塗布量を厚めにする、塗布の作業速度を速めるなどの対策が必要になります。  
送風機を使用して室内温度を下げる事も有効な手段です。

再塗装に要する費用は数万円程度

夏場の高温期に塗布したワックスの乾きが早過ぎて、ワックスの重なり目が発生した事例です。  
床面温度が30℃以上となるような状態では、ワックスの乾燥が極めて早くなり、モップを重ねた際には既に乾いてしまっていた事が原因です。  
特に窓際など直射日光が当たる部分などで起きやすくなります。  
夏場の作業では、遮光対策を取るなど、床面の温度を低下させる事や、ワックス塗布量を厚めにする、塗布の作業速度を速めるなどの対策が必要になります。  
送風機を使用して室内温度を下げる事も有効な手段です。

再塗装に要する費用は数万円程度